

県内女性農業者の躍進に向けたネットワークづくりを全面支援

- 女性農業者が一層輝くよう「女性農業者のネットワークができないか」との声を受け、交流会の開催等意見交換を重ねる中で、県内女性農業者が持つ共通の思いを実現するよう農業女子PJメンバーを中心にネットワークづくりを全面的に支援。

○ きっかけ:

静岡県拠点が女性農業者（農業女子PJメンバー）と意見交換を重ねる中で、女性農業者は、生産や販売などいろいろ悩んでいるが相談相手がおらず、もっと活躍して輝くよう「県内の女性農業者が交流する場ができないか」との相談を受けた。県内西部地域以外では交流の場はなく、女性農業者の活躍を支援するよう、県域をカバーするネットワークづくりに向け協力を開始。

○ 取組概要:

女性農業者2名（発起人）と静岡県拠点とで話し合いを重ね、交流会の開催を決定。チラシの作成、市町、JA等への周知、当日の運営などを支局が担当した。平成30年2月の第1回交流会では、32名が参加。参加者の思いややりたいこと等について意見交換し、参加者からもネットワークへの期待と設立に対して賛同が得られたことから、設立に向けた活動を本格化。平成30年5月～7月にかけて、県内3地域で第2回交流会を開催。年度内のネットワーク設立に向け準備。

○ 取組の効果・今後の予定:

交流会では、「相談したりみんなで悩みを解決したい」、「経営に活かせる勉強ができる場にしたい」「多様な分野で交流して商品開発やいろんなことにチャレンジしたい」等ネットワークづくりに期待する声が多く聞かれた。県拠点が支援するネットワークの設立間近となる中、静岡県が女性農業者の活動を支援する予算を確保して本格的に活動することも受け、平成30年10月の役員会で県を事務局として発展的に継承されることを決め、平成31年3月、設立フォーラムの開催をキックオフとして、県内女性農業者のネットワークが創設。県拠点は、今後も、女性農業者や県からの相談を受けながら活動を支援する。



第1回交流会参加者



案内チラシ（支局作成）



交流会の様子

（左：講師を招いた講演、右：参加者同士の意見交換）

体制図

